

健康ちば地域職域連携推進協議会 H31 年度共同保健事業（案）

取組の方針 ○県民の健康状態等のデータ集積

○健康な職場づくり推進の環境整備

	事業内容	取組の方向性	H30 年度	H31 年度（案）
1	【拡大継続】 特定健診・特定保健指導データ分析事業	千葉県民の健康状態把握のため、データ分析対象保険者を拡大	①国保データ収集、評価・分析、発信（平成20年度分～） ②協会けんぽデータ収集のための打合せ	①継続 ②30年度データを収集のための調整・収集、評価・分析開始
2	【拡大継続】 健康づくり情報の発信	健康づくりに取り組む事業所への健康情報の発信	①協会けんぽメールマガジン ・平成27年度より毎月1回、健康に関する情報発信 ・約3,100人が購読（平成31年2月時点） ②県雇用労働課 「“社員いきいき！元気な会社”宣言企業ネットワーク」 ・「“社員いきいき！元気な会社”宣言事業所」に対し、平成31年2月より月1回程度、健康ちば21（第2次）関連情報発信 ・約250の事業所へ送信（平成30年12月時点）	①継続 ②継続
3	【新規】（※） 取組事例集の作成・配布  【新規】 セミナーの開催	健康な職場づくりに取り組む事業所を増やすため、取組事例を集積し発信	①集積事例の内容検討	<u>①事例提供依頼、事業所ヒアリング、原稿作成、事例集作成</u> ②セミナー開催 商工労働部、協会けんぽ等と協力し、事業所向けセミナー開催
4	【新規】 インセンティブの仕組み	インセンティブ検討	①各市町村インセンティブ事業把握	①各市町村の取組状況把握 ②全国の取組状況把握

※ 取組事例集の作成（案）

（1）対象者

県内に所在する健康づくり<sup>\*</sup>を継続して6ヵ月以上取り組んでいる事業所

※健康づくりの例

- ・ 部署（事業所）の職員を集め、減塩に関する講座、セミナーを開催した
- ・ 新たにラジオ体操を取り入れた
- ・ 移動時の階段利用を推進
- ・ 職場対抗スポーツ大会を開催した
- ・ 職場に血圧計や体重計を設置した
- ・ 健診受診の徹底し、受診率を向上させた

（2）選定方法

- ① 年度初めに各関係団体（委員所属団体）に照会。  
（特に医療保険者、職域保健関係機関）
- ② ①で選定されていない地域等を中心に、保健所圏協議会に選定を依頼。  
⇒①、②より推薦のあった事業所について、取組のバリエーション、地域のバランスが良くなるように事例を選定。

（3）聞き取り方法

- ・ 事例提供可能と回答した事業所を訪問。
- ・ 推薦元団体及び県職員で、下記聞き取り項目をヒアリングする。

（4）聞き取り項目

- ① 基本情報（事業所名、所在地、事業内容、従業員数）
- ② 取組について（内容、始めたきっかけ、効果／困難なこと、課題／今後の展望）
- ③ これから取組を始める事業所へ向けて一言 PR

（5）公表方法：取組事例集としてまとめ、紙媒体と併せて県ホームページ上でも公表する。